

田原市

あなたと議会を結ぶメッセージ

# 議会だより

No.63

平成29年7月15日号

今月の渥美半島の花  
「ヒマワリ」



## 平成29年第2回定例会 (6/8~6/23)

- 定例会のあらまし・・・・・・・・・・ 2
- 審議結果・・・・・・・・・・ 5
- 一般質問・・・・・・・・・・ 6

## その他

- 市長へ要請しました・・・・・・・・ 13
- 意見交換会を開催します・・・・ 13
- 議会の活動・政務活動費・・・・ 14
- 議会報告会を開催しました・・・・ 15



**輝け!!**

**田原から世界へ**

今年3月の名古屋ウィメンズマラソンで3位に入賞した清田真央選手です。(インタビュー16ページ)

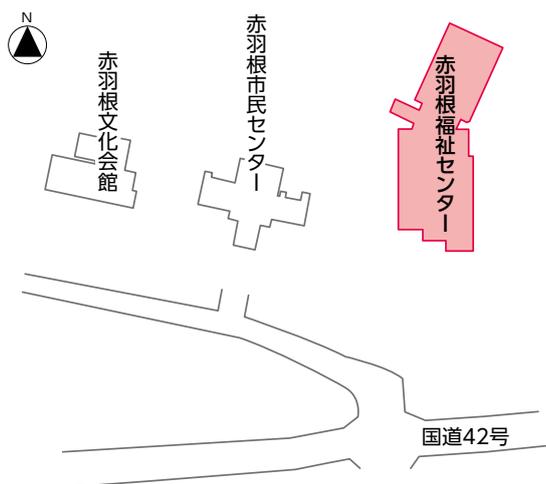
# 開設の準備開始

平成29年 第2回 定例会 (6月8日~23日)

こんなことが決まりました。

市長提出議案 33件

平成29年第2回定例会は6月8日から23日まで開催しました。定例会では、専決処分の承認・一般会計補正予算など市長提出議案33件を原案のとおり承認・可決しました。



医師空白地域の解消のため、赤羽根地区（赤羽根福祉センター内）に平成30年度に開設する診療所の改修工事や医療機器などを購入する費用が盛り込まれました。

7526万円  
(万円未満切り捨て)

赤羽根地区の診療所開設を  
含む補正予算を可決しました

議案第67号 田原市一般会計補正予算（第1号）

# 赤羽根地区に診療所

議案第39号 農業委員会委員の任命

農業委員会委員23人の  
任命に同意しました

農業委員会委員が「公選制」から市長の「任命制」に変わったことに伴い、農業委員会委員の任命に同意しました。任期は、平成29年7月28日から3年間です。

農業委員会とは…

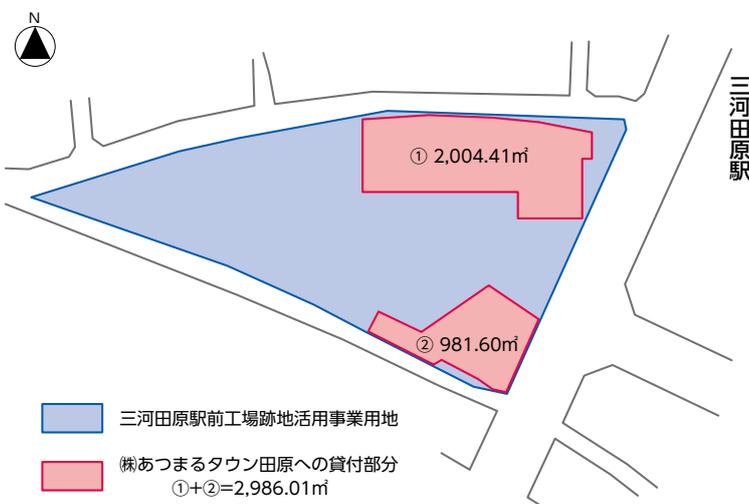
市町村ごとの設置が義務付けられている組織。優良農地の保全と有効利用するための調査や話し合い、農業経営の合理化や新たな担い手のための地域の世話役活動などを行います。



議案第65号 財産の低額貸付け

三河田原駅前工場跡地の  
一部を低額で貸し付け  
商業施設が整備されます

中心市街地のにぎわいづくり推進のため、三河田原駅前工場跡地の一部が(株)あつまるタウン田原に貸し付けられます。同会社により、商業施設が整備され、オープンは、来年5月ごろの予定です。



議案 番号	議案名
37	人権擁護委員候補者の推薦 (樽谷初男 氏)
38	人権擁護委員候補者の推薦 (河合佐江子 氏)
61～39	農業委員会委員の任命
62	専決処分の承認 (市税条例の一部改正)
63	専決処分の承認 (国民健康保険税条例の一部改正)
64	市税条例の一部改正
65	財産の低額貸付け(田原町地内 三河田原駅前工場跡地の一部)
66	公共下水道東部ポンプ場及び中部 ポンプ場更新(長寿命化)の工事 委託に関する協定の締結
68	堀切地区津波避難マウンド整備 工事請負契約
69	道の駅田原めつくんはうす リニューアル工事請負契約
67	平成29年度補正予算 一般会計(第1号)



## 主な質疑

議案に対する委員会・  
本会議での議員の質疑・  
意見です

### 議案 No.62

#### 市税条例の改正を専決

**問** 軽自動車税の賦課徴収の特例は、  
自動車メーカーの燃費不正事件を  
受けて創設されたものと思うが、  
田原市の該当件数は。

**答** 平成28年度課税分は56台。内訳は  
すべて軽四輪自動車で、グリーン  
化特例50%軽減から25%軽減と  
なったものが12台、25%軽減から  
特例の適用がなくなったものが44  
台である。

**問** 56台で不足税額はいくらになるか。  
不足税額は1台あたり2700円  
で、合計15万1200円。平成28  
年11月に自動車メーカーから個々  
の所有者名義で全額支払い済みで  
ある。

(6/15 総務産業委員会)

### 議案 No.65

#### 三河田原駅前工場跡地の市有地の一部 を低額で貸し付け

**問** 三河田原駅前工場跡地活用事業用  
地を低額で貸し付けるに当たり、  
金額を年間173万7400円と  
した根拠は。

**答** 土地の固定資産税相当額147万  
4200円と都市計画税相当額26  
万3200円の合計173万74  
00円とした。

**問** 株式会社あつまるタウン田原に貸  
し付ける優遇措置の期間を、A B  
ホテル株式会社の10年に対し、30  
年とした理由は。

**答** ホテル誘致では、10年間を優遇措  
置とする条件で応募があったが、  
工場跡地では、同じ条件では進出  
予定者がなかった。そうした経緯  
もあり、第三セクターであり、ま  
ちづくり会社でもある、株式会社  
あつまるタウン田原に事業連携を  
お願いし、貸付期間を商業施設の  
耐用年数と同じ30年に設定し、優  
遇措置条件も30年にしたもの。

(6/15 総務産業委員会)

### 議案 No.66

#### 公共下水道東部ポンプ場及び中部ポン プ場更新(長寿命化) 工事を委託

**問** 今回の長寿命化工事により、耐用  
年数はどのようになるのか。

**答** 耐用年数は、10年から15年ほど延  
命すると考えている。

**問** 工事期間中に大雨が降った時も、  
問題なく対応できるのか。

**答** 工事は大雨が降るような期間は避  
け、また、今回の工事はポンプ本  
体ではなく、ポンプの周りの機器  
の取り替えであり、ポンプ2台の  
うち1台は稼働するよう作業を進  
めるので、問題ないと考えている。

### 議案 No.67

#### 平成29年度補正予算 一般会計

#### 赤羽根地区に診療所開設

**問** 赤羽根地区にできる診療所の概要  
は。

**答** 赤羽根福祉センターの旧保健セン  
ター部分で、面積は約500㎡。  
処置室や診察室、レントゲン室を  
備えた一般の内科の診療所を予定  
している。

**問** どのような医療機器が入る予定か。  
レントゲンや超音波装置、心電計などを予定している。

(6/16 予算決算委員会)

**産地パワーアップ事業**

**問** 産地パワーアップ事業の申込件数と採択率はどうか。

**答** 産地パワーアップ事業を実施したいとの要望は26件。そのうち、9件が補助申請に至り、割合は34.6%。

**問** 要望に対して、申請した割合が低いように思うが、その原因は。

**答** 費用対効果分析において基準値に満たないことが、申請に至らない主な原因。設備投資などに費用負担が大きい施設園芸では、どうしても要件に合致しない場合が出てくる。

**問** 産地パワーアップ事業は、今後も継続していくのか。

**答** 国の補正予算という形で予算措置されており、今後の継続は不明。田原市としては、この事業は大変有効な事業と考えており、国への要望活動も行っている。国の動向を注視して対応していきたい。

(6/16 予算決算委員会)

**三河田原駅前工場跡地活用事業**

**問** 委託料の内容と増加理由は。

**答** 三河田原駅前工場跡地活用事業で予定している親子交流施設の実施設計に係る委託料。国からの補助金を視野に入れ、新たに子育て世代包括支援センター機能を付加して設計することとなり、施設面積が増加したため、設計委託料が増加した。

(6/16 予算決算委員会)

**田原中学校体育館の屋根改修**

**問** 工事請負費の内容は。

**答** 今年2月の突風により屋根の一部がめくれ上がり、その後の雨漏りにより天井部材の一部が落下した体育館の屋根の全面改修。天井部分の応急処置をしたが、雨漏りは改善されなかったため、部分改修では対応しきれないと判断し、全面改修することとなった。生徒が体育館を使えない期間はあるか。

**答** 体育館内に足場を組む作業の期間は使用できなくなる。その際には、総合体育館などに移動して授業をしてもらうことになる。

(6/16 予算決算委員会)

**討 論**

議案に対する  
本会議での議員の  
賛成・反対の表明です



**議案** No.65

三河田原駅前工場跡地の市有地の一部を低額で貸し付け

**反対 (河邊正男)**

今、商業者は大変な状況で経営している。第三セクターの商業者に対して30年の低額貸し付けは、あまりにも差がありすぎる。公共的事業とはいえ、30年も税金をつぎ込むに等しい優遇措置には反対する。

**賛成 (岡本禎稔)**

駅前の未利用地が何もされないまま残されているのは忍びない。30年間に期待をかけ賛成する。

**賛否が分かれた議案**

本会議では、議案に対して一人ひとりの議員が賛成・反対の意思表示をします。今定例会では、以下の議案の賛否が分かれました。賛成・反対の討論はこのページに掲載しています。また、その他の議案は、全会一致で承認・可決しました。

議案番号	議案名 (一部省略)	結果 (賛成:反対)	中神 靖典	仲谷 政弘	太田由紀夫	赤尾 昌昭	河邊 正男	廣中 清介	森下田嘉治	岡本 禎稔	平松 昭徳	杉浦 文平	小川 貴夫	大竹 正章	長神 隆士	荒木 茂	彦坂 久伸	辻 史子	古川 美栄	渡会 清継	
65	財産の低額貸付け (田原町地内 三河田原駅前工場跡地の一部)	可決 (16:1)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○…賛成 ×…反対 —…議長は議決に加わらない

ここが聞きたい

# 一般質問



議会ホームページで本会議の映像を見ることができます。

[www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/](http://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/)

田原市議会

インターネット議会中継

生中継・録画中継

## 小中学校のトイレの改善を急ぐべきでは

学校施設の長寿命化対策の中で、トイレの改修も含め検討



辻 史子

公明党田原市議団

### 就学援助について

- 問** 国の補助金交付要綱の改正を受け、要保護・準要保護児童生徒援助費（※）による、新入学児童生徒学用品費の入学前支給の本市の対応は。
- 答** 来年度、小学校に入学する児童には、来年3月に支給できるよう、補正予算により対応予定。

### 安心で快適なトイレの洋式化など整備の取り組みについて

- 問** 人工膀胱などの保有者の方（オストメイト）が、安心して外出できるようオストメイト対応設備のトイレを増やすべきでは。
- 答** 県条例で設置すべきとされている施設は田原市内に13施設。そのうち9施設は設置済み。未設置の施設についても、利用者の状況などを踏まえ、設置する考え。また、不特定多数の方が利用する施設は、設置基準にかかわらず、設置していく。



- 問** 全国の公立小中学校の洋式トイレの設置率は約43%で、田原市は約39%。和式トイレに戸惑い、抵抗を感じる子どもの健康のためにも、学校トイレ改修事業計画を策定し、学校トイレの改善を急ぐべきでは。
- 答** 学校教育振興計画の中で、トイレの洋式化を位置づけている。学校施設の長寿命化対策の中で、トイレ改修も含め検討していく。

（※）学校教育法第19条「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない」の規定による補助金。要保護者は、生活保護法第6条第2項に規定する者。準要保護者は、要保護者に準ずる程度に困窮していると市町村が認める者。平成29年3月に国の補助金交付要綱が改正されたため、ランドセル購入代などが小学校入学前に支給できるようになった。

## 三河田原駅前工場跡地利活用事業の進捗状況は

商業施設は平成30年5月ごろ、親子交流施設は平成31年4月ごろのオープンを目指す



仲谷 政弘  
自民クラブ

### 街なかのにぎわいづくりの取り組みについて

**問** 三河田原駅前工場跡地利活用事業の商業施設・親子交流施設の進捗状況は。

**答** 商業施設は、(株)あつまるタウン田原が整備し、産直レストラン、カフェ、フラワーショップ、観光情報コーナーを予定し、平成30年5月ごろのオープンを目指している。

親子交流施設は、市が整備し、子育て包括支援センター機能などの子育て支援施設に加え、大型遊具施設などを備えた複合施設として、平成31年4月ごろのオープンを目指している。

**問** 誘致したホテルの施設内容と事業の進捗状況は。

**答** 鉄骨造10階建て程度、客室130室程度で、早ければ平成30年11月ごろにオープンの予定。

**問** 街なかに住む人を増やす取り組みとして、中心市街地に都市再生特別措置法で定める立地適正化計画を策定し、居住誘導区域として設定する考えは。

**答** 本年度、調査を実施し、必要性や効果を検証したうえ、居住誘導区域の設定を検討する。

**問** 高齢者向けのサービス付き住宅やマンション風住宅を供給する取り組みは。

**答** 民間誘導を中心とした供給を推進する。

**問** 民間が中心市街地で行う「食堂街・マンション等」事業に市として後押しする優遇施策等の考えは。

**答** 活用状況を捉え、特に必要と判断される場合、優遇施策を検討する。

**問** 二七の市の移転場所は。

**答** 田原文化広場の第一駐車場に決定された。



### 一般質問

- |      |       |   |
|------|-------|---|
| P 6  | 辻 史子  | 就学援助について<br>安心して快適なトイレの洋式化等整備の取組について                  |
| P 7  | 仲谷 政弘 | まちなかの賑わいづくりの取組について                                    |
| P 8  | 長神 隆士 | 6次産業化と農工商等連携について                                      |
| P 9  | 森下田嘉治 | 再生可能エネルギー普及に係る対応について                                  |
| P 8  | 小川 貴夫 | 「渥美半島を元気に！」するための職員の採用について                             |
| P 10 | 廣中 清介 | 三河田原駅前工場跡地活用事業について                                    |
| P 11 | 河邊 正男 | 核兵器廃絶国際署名について<br>田原市農業・農村振興条例について<br>学校全体配置計画の見直しについて |
| P 10 | 杉浦 文平 | バイオマス事業について   |
| P 12 | 古川 美栄 | 保育園・学校の跡地利活用に対する姿勢について                                |

## 田原市が日本一の農業産地であることをもっとPRしては

「日本一の農業産地」を表示することは、シティセールスの面でも大変効果がある



長神 隆士  
自民クラブ

### 6次産業化と農商工等連携について

**問** 6次産業化・農商工等連携の取り組みが遅れていると感じるが、今後の方向性は。

**答** 付加価値の向上や消費期間の延伸、さらには観光との連携による飲食・宿泊機会の拡大などに結びつけることはメリットとなる可能性があるため、積極的に促進していく。

**問** 田原市が日本一の農業産地であることを、市内の産直施設などでもっとPRしてはどうか。

**答** 農林水産省から市町村別農業産出額が公表される度に、広報たはらやホームページにおいて「農業産出額日本一」を掲載してきた。市内の産直施設は民間施設ではあるが、日本一の農業産地を表示することはシティセールスの面でも効果があるので、相談していく。

**問** 渥美半島たはらブランドとして91品目が認定された。今後の考え方は。

**答** 田原らしさなど一定の基準を満たしていればブランド品として認定した。今後はブランド価値の高いプレミアムブランドについても検討を進めたい。

**問** 6次産業化に取り組む事業者の拡大に向けて市の取り組みは。

**答** 中小企業者チャレンジ支援補助金で創業時の経費負担を支援する。また、道の駅田原めっくんはうすに整備する加工施設を、農業者・商業者が利用しやすい環境に整えることで、6次産業化などの裾野を広げていきたい。

**問** 産直機能を活かし、道の駅を地域福祉ビジネスの拠点として活用することを検討してはどうか。

**答** 道の駅リニューアル後の加工施設の利用希望者には、高齢者向けの惣菜などの製造を検討している方もいるので、これらを活用した高齢者支援の可能性について、調整を図っていきたい。



### 渥美半島を元気にするための職員採用について

**問** 田原市が求める職員像は。

**答** 田原市職員人材育成基本方針で「変革力を持つ個性豊かな職員」と定めている。

**問** 専門的知識を有する職員確保の考え方は。

**答** 専門的知識については、これまでも民間などでの経験を積んだ方を、職員の年齢構成など勘案して採用している。

**問** 任期付職員の採用実績と考え方は。

**答** 平成28年4月から田原福祉専門学校で1名採用。今後はさまざまな社会変化に的確に対応し、必要が生じた際は採用していく。

**問** 総合能力試験の実施状況と課題は。

**答** 総合能力試験は、人物重視の試験であり、特技・技能・熱意を査定し、選考する試験。今年6月に実施した一次試験の事務職の受験者数は62名。今年度導入したばかりの制度なので、課題は今後検証していく。



小川 貴夫  
自民クラブ

総合能力試験の受験者の対象年齢を引き上げてはどうか  
今年度の結果を検証し、より有効な採用制度としていく

# 再生可能エネルギーの技術革新に応じた各種計画、市ガイドラインの見直しは

社会情勢の変化などに注視し、必要に応じて見直しを行う



森下 田嘉治  
自民クラブ

## 再生可能エネルギー普及に係る対応について

- 問** 太陽光・風力発電施設の設置に関するガイドラインの趣旨は十分浸透し、尊重されているか。
- 答** 風力は遵守されている。太陽光は自粛項目に適合しない事案が6件あったが、概ね尊重されている。
- 問** 小型風力発電事業の課題は。
- 答** 自然・生活環境や景観への影響が懸念される。騒音など、地域住民との関係を考慮する必要がある。
- 問** 小型風力発電施設の設置に関する市ガイドラインが必要と感じるがどうか。
- 答** 当面は、資源エネルギー庁が策定した事業計画策定ガイドラインで対応は可能と考える。
- 問** 小型化した地域密着型バイオマス・バイオガスプラントは本市にとって可能性はあるか。
- 答** 新たな技術にも注視し、可能性について情報収集などを継続して行う。

- 問** 太陽光発電施設と津波、高潮避難経路の位置関係は無視できないと考えるがどうか。
- 答** 防災部局と連携して、設置上の注意事項などを伝える。
- 問** 再生可能エネルギーの技術革新に応じた各種計画、市ガイドラインの見直しは。
- 答** 国や県のエネルギー施策を始めとした社会情勢の変化などに注視し、必要に応じて見直しを行うものと考えている。



- 問** 総合能力試験の対象年齢を現在の28歳以下から、ある程度の実績を残せる年代である40〜50歳以下にしてはどうか。
- 答** 今年度の結果を検証し、募集対象や年齢枠も含め、より有効な採用制度としていく。
- 問** 国の省令の改正により、「部活動指導員制度」が今年4月からスタートしているが、田原市で導入する考えは。教員の負担軽減に寄与する部分はある。学校現場の声を聞きながら、研究していく。
- 答** 田原市で導入する考えは。



## 駅、ホテル、商業施設が一体感を持ってつながることが大切ではないか

水辺ウォーキングトレイル修景事業（※）などと合わせ、景観や動線を一体的に考えていきたい



廣中 清介  
市民クラブ

### 三河田原駅前工場跡地活用事業について

- 問** 市民への情報提供について具体的な予定は。
- 答** 6月議会を始めとして、市ホームページや関係地域への説明会などで、情報提供を進めていく。
- 問** 外国人観光客の消費を取り込む工夫は。
- 答** Wi-Fi環境整備、案内やメニューの多言語化、観光案内端末で情報発信などを行う。農産物の収穫体験など、外国人に人気の体感型ツーリズムの企画開発も行う予定。
- 問** 観光客をまちなか回遊へ送り出す工夫は。
- 答** 施設内での観光情報の発信や歩いて楽しい道の整備、マップの作成など、おもてなしの向上に取り組む。レンタサイクルの事業化を検討していく。
- 問** 駅、ホテル、商業施設が一体感を持ってつながることが、おもてなしという意味でも大切では。
- 答** 一体感が必要。周辺の修景に一体感を持たせるなど、景観や動線を一体的に考えていきたい。

- 問** 親子交流施設に女性の声を活かせる機会は。
- 答** 子育ての応援活動をされている女性などに協力を求め、意見交換の場を設けていきたい。
- 問** 妊婦さんや子どもたちが利用する施設となるが、受動喫煙防止への取り組みは十分か。
- 答** 親子交流施設は禁煙とする。商業施設や広場は、テナントの意向を踏まえながら、禁煙、分煙などの方法により受動喫煙防止に取り組んでいきたい。

（※）都市計画・道路計画などで、自然の美しさを損なわないように風景を整備すること。

- 問** 下水道汚泥と生ごみをバイオマス発電で活用する考えは。課題はあるが、効率的で、経済性・安全性に優れたシステムでの処理を目標に検討を進めている。
- 答** 下水道汚泥と生ごみをバイオマス発電で活用する考えは。課題はあるが、効率的で、経済性・安全性に優れたシステムでの処理を目標に検討を進めている。
- 問** 農業集落排水の汚泥の取り扱いは今後どうなるか。
- 答** バイオマス資源としての利活用を含めて検討する。下水道汚泥の処理方針が確定し、市で処理できるようになれば、農地還元はなくなる。
- 問** バイオマス事業について
- 答** 豊橋市と田原市で広域処理する焼却処理施設の協議で、生ごみは田原市で処理する必要がある。そのため、生ごみと下水道汚泥などをまとめて利活用する可能性を改めて検討することとなった。
- 問** 平成24年度から平成27年度にかけて下水道等汚泥の燃料化を十分検証し、実証試験を行ったのに、平成27年度に方針調整が必要になった理由は。
- 答** 平成24年度から平成27年度にかけて下水道等汚泥の燃料化を十分検証し、実証試験を行ったのに、平成27年度に方針調整が必要になった理由は。

## 下水道汚泥の処理方針が確定する時期は2年程度をめどに決定する予定



杉浦 文平  
無所属クラブ

下水道汚泥の処理方針が確定する時期は2年程度をめどに決定する予定

# 農業を次世代に引き継ぐことを法的に支える農業・農村振興条例が必要では

市民の皆さんの声を聞きながら考えていく



河邊 正男  
日本共産党田原市議団

## 核兵器廃絶国際署名について

**問** 核兵器廃絶国際署名は、北朝鮮を含む核保有国に法的禁止を求めている。田原市長として署名すべきではないか。

**答** 署名で求めている核兵器禁止条約は、核兵器廃絶のための一つの根拠ではあるが、現時点では署名することは考えてない。

**問** 国連で核兵器禁止条約が採択されるという歴史的一歩の中で、市長のやるべきことは。

**答** 近隣市町の状況を見ながら適切に対応していきたい。

## 田原市農業・農村振興条例について

**問** 田原市における農家戸数の推移はどうか。

**答** 農家戸数は、平成17年が4,007戸、平成27年が3,312戸、この10年で695戸減少している。

**問** 農業が抱えている課題の克服に向けた施策の展開は。

**答** 多様な担い手の育成、確保が重要。農業に取り組みたい人が参入しやすいような施策を講じていく。

**問** 農業を次世代に引き継ぐことを法的に支える農業・農村振興条例が必要ではないか。

**答** たはら21新農業プランの改定作業の中で、農業を守り、伸ばし、次世代に引き継いでいく計画策定を行う。条例という形のもの、市民の皆さんの声を聞きながら考えていく。

## 学校全体配置計画の見直しについて

**問** 学校全体配置計画の見直しがされたが、どこに問題があったのか。

**答** 小規模校の充実策や施設の長寿命化、廃校跡地の利活用などといった視点が不十分であった。

**問** 学校統廃合後の伊良湖岬小学校・旧野田中学校のバス利用の財政的負担は。

**答** 伊良湖岬小は3台運行しており、1台当たり年間約1,100万円、旧野田中は定期券の購入費とバスの増便費で年間約1,800万円。

**問** 豊橋市との広域ごみ処理の協議の経緯は。

**答** 平成25年2月から会議が始まり、田原市の生ごみは豊橋市に搬入して欲しいと提案があったが、その後、地域からの要望などもあり、平成26年7月に豊橋・田原両市で協議し、豊橋市に搬入しないこととなった。

**問** 下水道汚泥と下水道汚泥以外の生ごみ等の処理の方針が確定するのはいつか。

**答** 2年程度をめどに決定する予定。



# 廃校などの利活用を、市として積極的に進めていくべきでは

大変重要な課題であるので、しっかり取り組んでいく



古川 美栄  
自民クラブ

## 保育園・学校の跡地利活用に対する姿勢について

**問** 廃止された保育園、小中学校などはどのように利活用が可能か、また、市として積極的に進めていくべきでは。

**答** 都市計画法や消防法などの規制の問題がある。誰がどのように運営するか、ランニングコストをどのように捻出するかなどの視点に立った上で、利活用を検討する必要がある。また、これらは大変重要な課題であるので、しっかり取り組んでいく。

**問** 地域が地域の施設として利用する場合、どんな点に留意すればよいか。

**答** 維持管理から運営に至るまで、すべて地域で面倒を見ることになるので、困難なことも予想される。内容によっては、民間の知恵や支援も検討しながら進める必要がある。

**問** 市街化調整区域内では、建物などを他の用途に転用するのは容易ではないとのことだが、全国の利活用事例では、市街化調整区域で転用している例がある。田原市でも可能では。

**答** 実施主体や用途によっては許可基準の範囲内で転用可能な施設もある。例えば、農産物施設や観光施設としての活用方策が考えられる。



**お知らせ information**

### 平成29年第3回定例会（9月議会）会期

9月1日（金）～9月22日（金）

日	月	火	水	木	金	土
8/27	28	29	30	31	9/1	2
					本会議 (議案審査)	
3	4	5	6	7	8	9
	本会議 (一般質問)			文教厚生委員会 総務産業委員会		
10	11	12	13	14	15	16
		予算決算委員会				
17	18	19	20	21	22	23
			議会運営委員会・ 同協議会		本会議 (採決等)	
24	25	26	27	28	29	30

10:00 開会  
 (7日 総務産業委員会…13:30開会)  
 (11～14日 予算決算委員会… 9:00開会)

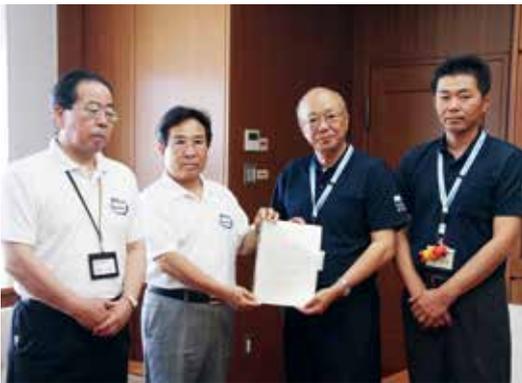
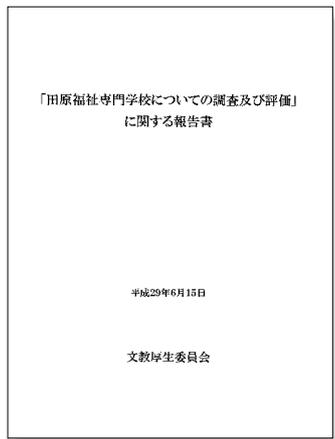


一般質問の録画が  
スマホで見られる  
ようになりました。

## 田原福祉専門学校の運営について 議長・副議長から市長へ要請しました

田原市議会では、文教厚生委員会において、「田原福祉専門学校についての調査及び評価」について、平成28年9月から、視察やアンケート調査、ヒアリング、勉強会などを行ってきました。平成29年6月15日、報告書としてまとめましたので、委員長・副委員長から議長に提出しました。

平成29年6月23日、議長・副議長から市長に対し、報告書による提案事項を速やかに実施し、田原福祉専門学校を介護福祉士養成学校として存続させるよう要請しました。



### 【主要要請事項】

- ① 留学生などを積極的に受け入れること
- ② 「介護職員初任者研修」などの受講者をさらに増加させることに加え、新たに「日本語教室」などを設けること
- ③ 田原福祉専門学校を東三河にある介護福祉士を養成する学校の一つとして捉え、東三河全体で人材育成・人材確保について検討していくこと
- ④ 公立学校として安定した学校運営を目指し、将来的には、学校運営を委譲・委託することも視野に入れた検討をすること

## 市民と議会との意見交換会を開催します テーマ：「人口減少する中でのまちづくり」

市民の皆さんに「開かれた議会」を目指して、意見交換会を開催します。人口が減少している田原市で、どんなまちづくりをしたら良いか、議員と一緒に考えてみませんか？

皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にお近くの会場へお出かけください。

■ **日時** 8月4日（金）午後7時から

■ **会場** 3会場同時開催です。

田原文化会館 201会議室

赤羽根市民館 会議室

渥美文化会館 大会議室

■ **内容** テーマ「人口減少する中でのまちづくり」

(1) 田原市の人口の現状について、議員から簡単な説明

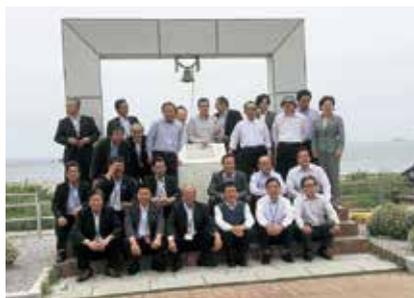
(2) テーマについて、参加者と議員との意見交換

…難しく考えず、思っていることを率直にお話してください。

■ **問い合わせ先** 田原市議会事務局 TEL0531-23-3533 E-mail: gikai@city.tahara.aichi.jp



5月16日  
宮田村議会と交流



宮田村議会議員12人が田原市を訪問。広報広聴についての意見交換や恋路ヶ浜にある「幸せの鐘」などの市内視察をして、交流を図りました。

4月20日・5月24日  
太田由紀夫議員・赤尾昌昭議員  
表彰



10年にわたり市政の振興と地方自治の進展につくしたとして、全国市議会議長会・東海市議会議長会から表彰されました。

4月17日  
鳥羽市議会 行政視察受入



「太陽光発電施設の設置に関するガイドライン」について、視察を受け入れました。

5月31日  
太田由紀夫議員  
東三河広域連合議会議長に就任



太田由紀夫議員が議長に、彦坂久伸議員がみらい広域委員会副委員長に選出されました。

5月8日  
総務産業委員会 視察



道の駅 伊良湖クリスタルポルト、トムポート（トマト集荷センター）、カーネーション団地など市内施設を視察しました。

4月19日  
文教厚生委員会 視察



中部福祉保育医療専門学校、豊橋看護学校、田原福寿園を視察しました。

## 平成28年度政務活動費

### ■政務活動費って？

議員が調査研究、その他の活動をするために必要な経費の一部として交付される費用です。

田原市議会では、1人当たり、年間24万円（月額2万円）を会派に交付し、領収書を添付した収支報告書が提出されています。年度ごとに精算し、残額がある場合は、市に返還しなければなりません。

東三河の各市の状況は…  
(議員1人当たりの交付額)

豊橋市議会：年間 108万円  
豊川市議会：年間 27.6万円  
蒲郡市議会：年間 29万円  
新城市議会：年間 15万円

### ■平成28年度収支報告

会派名	所属議員数	交付額(円)	支出額(円)	返還額(円)
自民クラブ	11人	2,640,000	2,685,217	0
市民クラブ	4人	960,000	942,791	17,209
無所属クラブ	1人	240,000	253,875	0
公明党 田原市議団	1人	240,000	240,453	0
日本共産党 田原市議団	1人	240,000	108,186	131,814

詳しい収支は、田原市議会ホームページをご覧ください。



# 議会報告会

4月24日(月)：六連市民館・高松市民館

4月25日(火)：田原中部市民館・泉市民館・堀切市民館



3月定例会の報告では、延べ113名の方が参加してくださいました。

## (主な質疑・意見)

- 子どもをたくさん産んだり、親と同居していたりする世帯には、手当での支給や市民税の減免をしたら良いと思う。
- 野田中学校の跡地利用はどうなっているのか。
- 市民は議員報酬の金額より、議員の活動内容に注目している。今後も議会の役割であるチェック機能をしっかり果たしてほしい。
- ごみの有料化が始まるが、資源化センターなどへ持ち込む場合の取り扱いが変わるのか。
- 東三河広域連合ができたが、広域全体でやっていくことと、市で特色を出してやっていくことがあると思う。
- 弥八島公園整備は、地元と話し合って計画づくりをしてもらいたい。
- 空き家が結構あるので、それを市の人口増加に役立ててほしい。
- 旧フラワーパーク周辺は、菜の花まつり以外にも、四季を通じてにぎわえるようなイベント等を考えてもらえないか。
- 農業集落排水から公共下水への切り替えは、要望すればできるのか。
- 企業等を退職した人を「農業をサポートできる人材」として活用できる仕組みができないか。

## 市民の声

あなたも自分の声を  
議員に伝えて  
みませんか？

### アンケートの自由意見から

議会報告会だけでなく、議員と関わり、自由な意見交換の場を設けてほしい。農・遊休地の件、観光客の増加、  
etc.

相沢さんの意見ができて地域の考え方がよくわかり  
とても有意義でした。

予算案、説明を聞いて内容がよくわかりました。  
今回、はじめて参加しましたが、もっと多くの方が  
参加してほしいなあと思います。

## 次回の意見交換会

市民と議会との意見交換会  
8月4日(金) 午後7時

詳しくは13ページ



## 田原市民まつり

10月22日(日)

田原市議会も参加します。



# まちかどインタビュー

Vol.14

陸上競技選手

清田 真央さん

(中山出身・スズキ杉スリートラン所属)

## ふるさと田原から、世界陸上へ

— 今年8月に行われる世界陸上の日本代表おめでとうございます。選出された時の気持ちを教えてください。

発表までの間ずっと不安でしたが、とてもうれしかったです。すぐに親やコーチ、周りの方に連絡したいという気持ちでした。世界に挑戦できるチャンスをいただきましたし、選んでいただいた以上、ちゃんと結果を残せるようがんばらなければ、という気持ちが強かったです。

— 陸上を始めたきっかけは何ですか？

もともと体を動かすことが好きだったこともあり、小学校3年生の時に友達に誘われて、JACあつみ(陸上教室)に入ったのがきっかけです。

— 目標とする選手や好きな選手はいますか？

目標とする選手は同じチームの安藤友香選手です。高校時代から目標としていて、どんな時でも強みを出せるころ、冷静でいられるころはすごいと思います。

### 【プロフィール】

#### 清田 真央 選手

1993年生まれ  
中山小学校、福江中学校、  
中京大学附属中京高等学校 卒業  
2012年スズキ杉入社

#### 種目 陸上競技

専門 長距離・マラソン

#### 自己ベスト

5000m : 15分33秒77  
10000m : 31分44秒79  
マラソン : 2時間23分47秒

#### 主な競技歴

2015年: アジア選手権5000m  
日本代表  
2016年: 名古屋ウィメンズマラソン  
4位 2時間24分32秒  
2017年: 名古屋ウィメンズマラソン  
3位 2時間23分47秒

— マラソンを始めたのはいつからですか？

初めてのマラソンは昨年3月の名古屋ウィメンズマラソンです。マラソンの練習は、平成26年から始めました。

— 田原で陸上をしている子どもたちに一言お願いします。

陸上は苦しく、きつい時もあると思いますが、記録を更新した時や目標を達成できた時の喜びは、それ以上だと思います。どんな時でも、最後まで諦めず、何事にも挑戦していくことが大事だと思います。

— 今後の目標を教えてください。

世界選手権では悔いなく自分の力を発揮し、攻めの走り・粘りの走りでメダルを狙います。そして、2020年の東京オリンピックでは、マラソンで日本代表になり、メダルを獲得するのが目標です。



(聞き手: 森下田嘉治・平松昭徳)

発行/愛知県田原市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1 ☎ 0531-23-3533 FAX 0531-22-5952

☑ <http://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/>

✉ [gikai@city.tahara.aichi.jp](mailto:gikai@city.tahara.aichi.jp)



## 社会福祉法人 福寿園

愛と感謝と奉仕

養護盲老人ホーム 福寿園  
特別養護老人ホーム 田原福寿園  
地域密着型複合福祉施設 田原ゆの里  
ケアハウス パシフィック  
特別養護老人ホーム 渥美福寿園  
地域密着型複合福祉施設 花の里

【法人本部】田原市六連町神ノ釜 9-3  
TEL (0531)27-0008 FAX(0531)27-0828

## 募集

パートさん

しその葉の摘み取り作業

内職さん

しその葉の結束・バック詰め



(応募) まずはお気軽にお電話ください。

**TEL 0531-37-0447**

(有)前田園芸 田原市江比間町二字郷中45  
自宅: TEL0531-37-0447